



理事会議事録

2005年10月25日、東京都渋谷区の株式会社グルーエージェント事務所にて2005年10月の月例理事会を開催した。19時より、栗原傑享(議長)、比嘉康雄、羽生章洋の各理事により議事を進める。

NPO 設立状況について

栗原より、10月11日に電話にて内閣府NPO室に問い合わせを行ったところ、縦覧期間終了後は順次審査した後に、設立可否は書面にて通知するとの回答を受けたことを報告した。それ以外具体的情報無し。

イベントについて

羽生より、10月22日開催のSeasar PandN@Osakaについて報告した。参加は会場最大収容人数90人に対して40人強であった。印象として多く入った様子に感じられたという。参加者はほぼ新規参加者、ほぼPHPユーザーであったがその中の多くは次期案件ではVB.NETに従事するという。

羽生より続けて、11月7日予定のプレスカンファレンスの計画について説明した。カンファレンスでは以下の内容を発表する。

- 1) NPO 設立経緯
- 2) NTT データイントラマート社との包括的な提携
- 3) 近未来のプロダクトラインアップについて
- 4) PHP および.NET のプロジェクトが活動中であることについて

上記内容をおよそ90分の予定で行う。ひがよりプロダクトについては次期J2EEに対する対応を行ったプロダクトの充実と、関連するプロダクトをスタックしたAll-In-Oneパッケージングを提供していくことを発表する旨、補足した。全員一致で承認した。

栗原より、11月10日のJavaOne Tokyoでは、かねてから予定されていた、ひがの登壇に加え、栗原がBoF枠にて登壇することとなったことを報告した。

羽生より11月25日の協賛イベント、マジカDayについて手配未着手の旨報告された。主催のスターロジック社にて急ぎ手配するという。当面の施策については羽生に一任する。全員一致で承認した。

ひがより2006年2月10日のデベロッパーサミットの出演講演料についての取り扱いを栗原に一任したい旨提案があった。講演料は¥80,000である。栗原は、NPO設立後、銀行口座等が準備できて後にNPOとしての収入としたいとした。全員一致で承認した。

サーバについて

栗原より、前回理事会で要請された英語MLについて設置が完了していることを報告した。また、NTTデータイントラマート社との提携より、Seasar.org用サーバを購入提供いただいた。2号機として、OSDLにてすでに提供約束いただいている回線にて



運用する。全員一致で承認した。

NTT データイントラマート社との包括提携について

羽生より包括提携について説明した。NTT データイントラマート社と Seasar ファウンデーションは具体的な内容をあらかじめ定めない包括提携を締結する。提携における初期の施策としては、イントラマート社の商用 J2EE サーバプロダクトに Seasar2 および S2Dao を組み込んだ新版を開発すると共に、販売パートナー約 500 社のチャネル活用の模索および導入先 1,600 社へのアピールを行い、ファウンデーション理事会はそれを支援する。対して、イントラマート社のファウンデーション支援として、まず前述の Seasar.org 用サーバハードウェアを提供いただいた。プレスリリース原稿を受領したので、その内容を検討したところ、問題ないとの結論を得た。全員一致で承認した。

次回理事会について

羽生より、次回理事会にマーケティングチームを同席させたい旨提案があった。マーケティングチームより理事会の参加許可を求められたとのことである。栗原よりさらにサーバチームおよびドキュメントチームを同席させることを提案した。全員一致で承認した。

以上で議案全部を終了したので、20 時 15 分に閉会した。以上の決議を証するため、出席理事は次に記名押印する。

2005 年 10 月 25 日

特定非営利活動法人 Seasar ファウンデーション理事会

議長 代表理事 栗原 傑享

理事 比嘉 康雄

理事 羽生 章洋